

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 1日

静岡地方裁判所浜松支部民事部

裁判所書記官 児玉 謙次郎

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 1日 午前 8時30分から 令和 8年 7月 8日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月15日 午前10時00分 場 所 静岡地方裁判所浜松支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 5日 午前 9時45分 場 所 静岡地方裁判所浜松支部民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月16日 午後 1時00分から 令和 8年 7月16日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則 33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月 1日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお, 期間入札において買受申出がないときは, 開札日の翌日に特別売却が実施されます。区分所有建物敷地部分が税額不明の場合下記税額欄には算入されておりません。	

物 件 目 録

1 所 在 磐田市川袋字元水神 1759番地2

家屋 番号 1759番2

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺3階建

床 面 積 1階 76.18平方メートル

2階 67.90平方メートル

3階 28.15平方メートル

共有者 A 持分25分の18

物件明細書

令和 8年 2月25日

静岡地方裁判所浜松支部民事部

裁判所書記官 児玉 謙次郎

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件共有者Aが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

本件建物は、共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

本件建物のために、その敷地（地番1759番2（不動産登記記録上の所有者亡B）につき使用借権が存する。買受人は、敷地利用権の設定を要する。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、当係にお尋ね下さい。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 磐田市川袋字元水神 1759番地2

家屋 番号 1759番2

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺3階建

床 面 積 1階 76.18平方メートル
2階 67.90平方メートル
3階 28.15平方メートル

共有者 A 持分25分の18





令和7年(ヌ)第28号
令和7年 9月10日受理
令和7年 10月28日提出

現況調査報告書

静岡地方裁判所浜松支部
執行官 小野 雅章

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 磐田市川袋字元水神 1759番地2

家屋 番号 1759番2

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺3階建

床 面 積 1階 76.18平方メートル
2階 67.90平方メートル
3階 28.15平方メートル

共有者 A 持分25分の18

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	静岡県磐田市川袋1759番地2
建物	物件1
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である。 <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる (<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類： <input type="checkbox"/> 構造： <input type="checkbox"/> 床面積：
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <ul style="list-style-type: none"> — 種類： — 構造： — 床面積：
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者 (A：持分25分の18・申立外相共有者亡B：持分25分の7) 1 上記のA及びその家族が本建物を居宅として使用し、占有している。 2 本件建物は、上記A、亡B間（親族関係）の共有持分権であり、A、亡B間における建物の利用権原につき、金銭の授受等の特別な取り決め等はないものと思料する。 3 本件建物の下記目的外土地に対する敷地利用権原につき、A、亡B間（親族関係）には、金銭の授受等の特別な取り決め等はなく使用借権と思料する。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
その他の事項	別紙「その他の事項」記載のとおり
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <ul style="list-style-type: none"> — 地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号 — 保管開始日 平成 年 月 日
敷地 (目的外土地)	「目的外土地の概況」のとおり
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 公図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 建物図面 (各階平面図) のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図 (概略) のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(目的外土地用〈単独〉)

目的外土地の概況(物件1関係)	
所 在	磐田市川袋字元水神
地 番	1759番2
地 目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 山林 <input type="checkbox"/> 雑種地 <input type="checkbox"/> 畑 <input type="checkbox"/> 田 <input type="checkbox"/>
地 積	228.52平方メートル (<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 約 平方メートル)
所 有 者	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者(亡B) <input type="checkbox"/> その他の者
その他の事項	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙「その他の事項」記載のとおり
<input type="checkbox"/> 関係人()の陳述 <input type="checkbox"/> 提示文書()の要旨	
占有権原	<input type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 地上権 <input type="checkbox"/> 賃借権 <input checked="" type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/>
占有開始時期	<input checked="" type="checkbox"/> 平成7年6月25日(登記記録の建物新築年月日)
最初の契約等	契約日 <input type="checkbox"/> 年 月 日
	期間 <input type="checkbox"/> 年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
更新の種別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新
現在の契約等	期間 <input type="checkbox"/> 年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
契約等当事者	貸主 <input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者(亡B) <input type="checkbox"/> その他の者
	借主 <input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者(A) <input type="checkbox"/> その他の者
地代・支払時期等	<input type="checkbox"/> 円(毎年 月 日限り 分支払)
地代前払	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(金 円 分まで)
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 敷金 円 <input type="checkbox"/> 保証金 円
特約等	
地代滞納	<input type="checkbox"/> ある 滞納期間: 滞納金額:
契約解除	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある
訴訟提起等	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 <input type="checkbox"/> 係属中 <input type="checkbox"/> 終局()
その他	
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

その他の事項

- 1 本件建物の占有状況等につき、本件調査に際し、A（債務者）との面談は出来なかったが、物件所在地における臨場時の状況及び一件記録、近隣住人からの聴取等を勘案し2枚目のとおりとした。
- 2 本件調査において、本件建物1階浴室及び洗面脱衣部分の扉は開かなかったため、同部分の写真撮影等の内見調査はできなかった。
- 3 本件建物の共有者Aと申立外相共有者Bとの建物利用権原及び本件建物共有者Aの目的外土地（地番1759番2）所有者Bに対する敷地利用権原については、A及びその親族から聴取することができなかったため、Aに対し、各利用権原につき照会書を送付したが、提出期限を経過しても回答書の提出はなかったため、各利用権原の詳細については不明であるが、近隣住人からの聴取によれば、AとBは親族関係であるが、Bは既に亡くなっている等述べた。A及びBの親族関係を確認するために、市役所に調査依頼を行った。これらを踏まえ、建物利用権原については、金銭の授受等の特別な取り決め等はないものと思料し、敷地利用権原についても、金銭の授受等の特別な取り決め等はなく使用借権であるものと思料する。
- 4 本件建物は、共有者Aの持分売却（共有持分25分の18）である。
- 5 本件建物の形状及び所在場所等については、別紙「土地建物位置関係図（概略）」記載のとおり。
- 6 目的外土地（1759-2）は、北側幅員約2.5mの舗装市道（市道川袋29号線）に接面している。
- 7 本件土地には、電柱（NTT）、簡易物置が存在する。
- 8 本件建物3階部分には、屋根裏収納が存在した。
- 9 本件建物は、老朽の程度が著しく、建物の内壁等の損傷箇所、ベランダ壁面部分の破損箇所等が見受けられた。本件建物内では複数匹の猫が飼育されていたため、屋内には大量の糞尿や体毛が散乱しており、ペット臭及び引っ掻き傷による内壁等の損傷、汚れ等が見受けられた。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■近隣住人	<p>1 本件建物にはA及びその家族が住んでいます。同建物の住人らはそれぞれ自動車を所持しており、軽トラはAが普段使用している自動車です。軽トラが自宅にあればAは家にいます。声掛けをしても誰も出てきません。</p> <p>2 本件建物2階南側ベランダの壁面の一部が破損していますが、台風によって破損したと居住者から聞いています。</p> <p>(令和7年9月26日 聴取)</p>
■近隣住人	<p>1 本件建物には現在A及びその家族が住んでいます。</p> <p>2 本件土地は、Aの親族B(Aの義父)が所有する土地ですが、Bは既に亡くなっています。</p> <p>(令和7年10月9日 聴取)</p>

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年9月10日(水)	当庁	磐田市役所市民税課に対し、間取図請求(220円)
令和7年9月11日(木) 10:30-10:45	物件所在地	物件確認、写真撮影、全戸不在
令和7年9月12日(金)	当庁	A(債務者)に対し、現況調査期日通知書送付(郵券110円)
令和7年9月26日(金) 1 10:00-10:20	1 物件所在地 2 当庁	1 評価人同行、写真撮影、全戸不在、近隣住人から聴取 2 A(債務者)に対し、現況調査期日再通知書送付(郵券110円)
令和7年10月9日(木) 1 9:30-10:45 2 10:50-11:00	1 物件所在地 2 磐田市役所	1 評価人同行、立入調査、占有調査、写真撮影、近隣住人から占有状況等につき聴取、現況調査実施通知書を郵便受けに投函 2 接面道路につき調査
令和7年10月15日(水) 2 15:20-15:30	1 当庁 2 静岡地方法務局 (磐田出張所)	1 磐田市役所に対し住民票写し交付申請(220円) 2 隣接地の登記事項証明書交付申請
令和7年10月16日(木)	当庁	A(債務者)に対し、本件物件の占有関係につき照会書送付(220円)
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和7年10月9日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Cを立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(6 枚目)

登記年月日：平成7年7月17日

609214 各階平面図

建物平面図

家屋番号

建物の所在

1759-2/1759-2

1759番地

磐前町電津町川袋字元水神 / 759番地2

磐田市

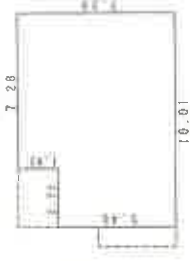
1 階



求積表

3.64	X	0.91	=	3.3124
7.28	X	10.11	=	72.8728
合計				76.1852
床面積				76.18 m ²

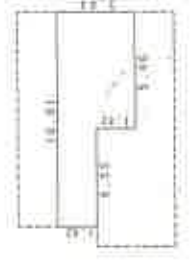
2 階



求積表

5.46	X	2.73	=	14.9058
7.28	X	7.28	=	52.9264
合計				67.8322
床面積				67.83 m ²

3 階



求積表

1.82	X	4.55	=	8.2810
3.64	X	5.46	=	19.8744
合計				28.1554
床面積				28.15 m ²

物件1



目的外土地

(単位:m)

申請人

縮尺 1/250

平成7年6月30日作製

製作者

縮尺 1/500

静岡県土地家屋調査士会会員指定用紙

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

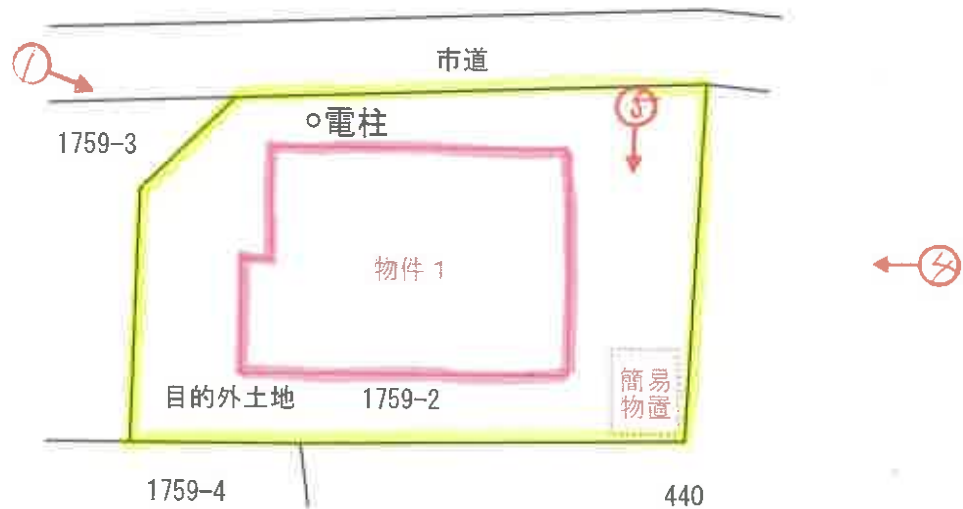
(静岡県地方事務所磐田出張所管轄)

令和7年7月31日

静岡県地方事務所

登記官


土地建物位置関係図（概略）

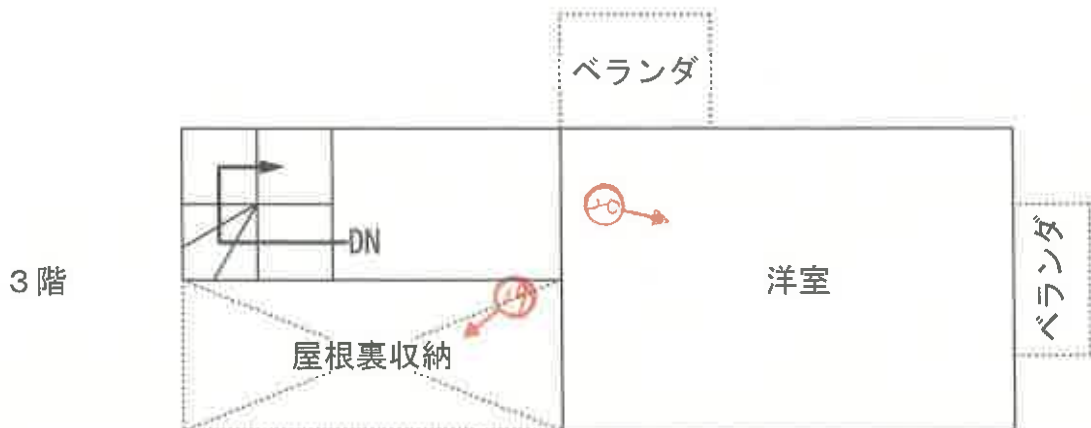
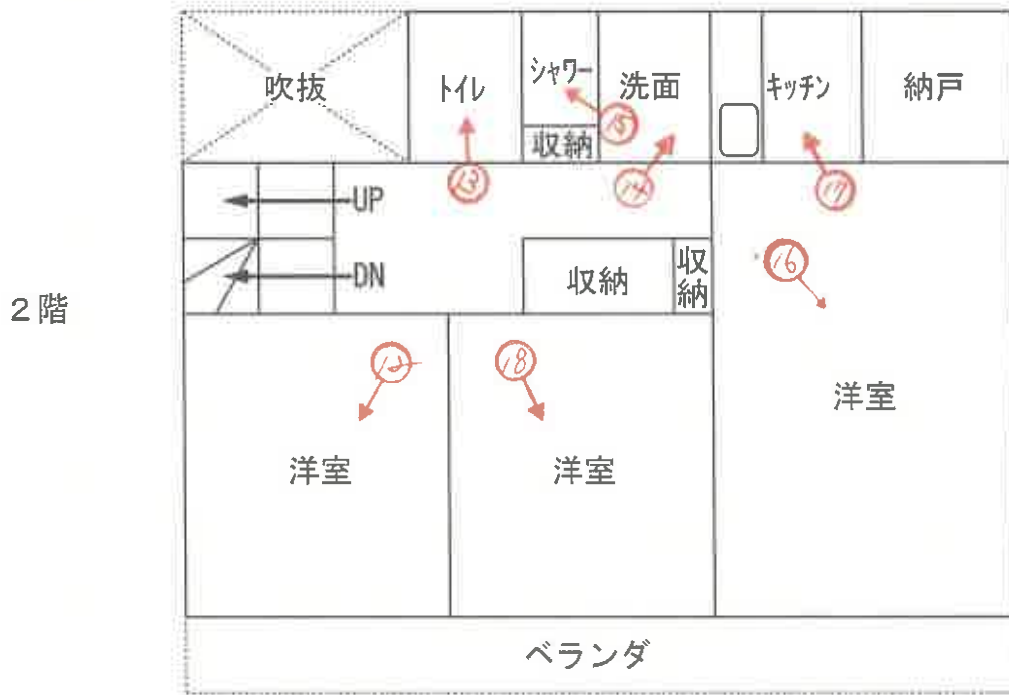
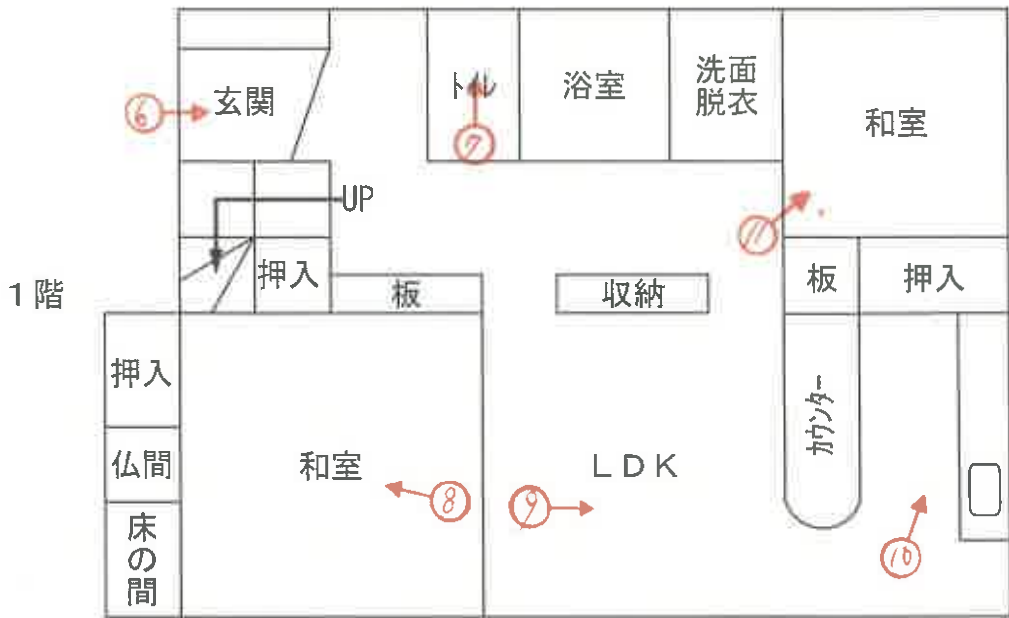


 写真撮影の位置及び方向を示す。

間取図

物件1

 写真撮影の位置及び方向を示す。



(10 枚目)

写真1



写真2



写真3



写真4



写真5 簡易物置



写真6



写真7



写真8



写真9



写真10



写真1 1



写真1 2



写真13



写真14



写真15



写真16



写真17



写真18



写真19



写真20



写真 2 1 本件建物 3 階ホールの猫の糞尿が放置された状況等
(撮影位置の図示は省略)



写真 2 2 本件建物 2 階の階段及びその付近の猫の糞尿が放置された状況等
(撮影位置の図示は省略)



令和7年（ヌ）第 28号
令和7年10月 9日 現地調査
令和7年11月10日 評 価

静岡地方裁判所浜松支部 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

市川高史

物 件 目 録

1 所 在 磐田市川袋字元水神 1759番地2

家屋 番号 1759番2

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺3階建

床 面 積 1階 76.18平方メートル
2階 67.90平方メートル
3階 28.15平方メートル

共有者 A 持分25分の18

第1 評 価 額

評 価 額	
物件 1 (建物)	金 250,000 円

①評価額は土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 上記評価額は引受債務相当額を控除する前の価格である。

第3 目的物件

番 号	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり	
特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none">・後記建物敷地上に物件1の建物が存する。・本件は建物の共有持分（25分の18）の売却である。		

*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

第4 目的物件の概況等

1 建物の概況及び利用状況（物件1）

区分	主である建物																
建築時期及び 経済的残存耐用 年数	建築年月（登記記載） 平成7年6月25日新築																
	経過年数	約30年															
経済的残存耐用年数	乏しい																
	仕様	<table border="1"> <tr> <td>構造</td> <td>木造平家建</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>スレート葺</td> </tr> <tr> <td>外壁</td> <td>サイディング等</td> </tr> <tr> <td>内壁</td> <td>クロス等</td> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>クロス等</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>フローリング、畳等</td> </tr> <tr> <td>設備</td> <td>電気、給排水、衛生</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>—</td> </tr> </table>	構造	木造平家建	屋根	スレート葺	外壁	サイディング等	内壁	クロス等	天井	クロス等	床	フローリング、畳等	設備	電気、給排水、衛生	その他
構造	木造平家建																
屋根	スレート葺																
外壁	サイディング等																
内壁	クロス等																
天井	クロス等																
床	フローリング、畳等																
設備	電気、給排水、衛生																
その他	—																
床面積（現況）	ほぼ登記どおりとみられる。																
現況用途等	現況用途…住宅 間取り…後添建物間取図参照																
品等	普通																
保守管理の状態	劣る																
建物の利用状況	・建物共有者A及びその家族が居宅として使用し、占有している。 ＊「詳細は執行官の現況調査報告書を参照されたい。」																
特記事項	・ベランダ壁面部分が一部破損欠落している。 ・建物内には複数の猫がいて、特に廊下は足の踏み場も無いほど糞尿及び体毛等が床一面に堆積している。浴室・洗面脱衣の扉などは堆積したこれら汚物により開けることが出来なかった。 ・床や壁などはこれら理由により、経年以上に劣化していた。 ・3階に屋根裏収納がある。																

2 建物敷地(土地利用権等)の概況及び利用状況等

位置・交通	J R 東海道本線「豊田町」駅の南西方・直線距離約 4.2km (別添位置図参照)	
付近の状況	磐田市川袋地内の既成住宅地域である。背後に農地が残る中、戸建住宅を中心とした利用にある。今後も現状の利用状態が続くものと思われる。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 指定建ぺい率 指定容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第2種中高層住居専用地域 60% 150% なし 特になし
画地の状況	地積 形状等 地勢 高低差 その他	228.52 m ² ほぼ長方形 平坦地 路面とほぼ等高の中間画地 特になし
接面道路	北側幅員約 2.5m の舗装市道 (建築基準法上の道路) ※北側市道沿いに幅約 0.75 m のセットバックを要する。	
供給処理施設	上水道 ガス配管 下水道	あり あり なし (注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土地利用権等の内容	所在地	磐田市川袋字元水神 1759 番 2
	面積	228.52 m ²
	所有者	B
	備考	—
※詳細は執行官の現況調査報告書を参照されたい。		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・当該土地に電柱と簡易物置がある。 ・土地の利用権原は親族間の使用貸借と思われる。 <p>* 「詳細は執行官の現況調査報告書を参照されたい。」</p>	

第5 評価額算出の過程

土地利用権付建物の取引事例が収集されず、また、現状の対象物件からは十分な収益を見込むことが困難であることから、比準価格と収益価格は求めず、積算価格より評価額を求めるものとする。

1 基礎となる価格

① 物件1（建物）

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

建物区分	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ= エ
1	155,000	172.23	0.02	530,000

ウ 現価率：経過年数及びその市場性から 0.02 と判断した。

② 建物敷地

目的外土地の更地価格を算定し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
目的外 土地	25,200	1.00	228.52	0.90	5,180,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示地 磐田-15

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $23,100 \text{ 円/㎡} \times 100 / 100 \times 100 / 102 \times 100 / 90 \approx 25,200 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：道路方位（+）を考慮。

◇地域格差：公示地等は環境条件等で劣る。

イ 個別格差：なし

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の状態等を考慮した。

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、建物について土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格の判定

建付地価格 (円) (1②オ) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (万円未満四捨五入) ア×イ=ウ
5,180,000	0.10	使用借権	520,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を使用借権と判定し、その割合を10%と査定した。

② 評価額

物件 番号	基礎となる 価格 (円) (1①エ) ア	土地利用権等価 格の加算 (円) (2①ウ) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	持分 カ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ ×オ×カ
1	530,000	+520,000	—	0.50	0.65	18/25	250,000

ウ 占有減価修正：なし

エ 市場性修正：建物単独かつ共有持分、さらには建物の管理状態を総合的に勘案し、市場性修正率を求めた。

オ 競売市場性修正：第2評価の条件1欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 磐田－15

所 在：磐田市駒場字流作新田 7002 番 4

価 格：23,100 円／m²

価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日

地 積：208 m²

供給処理施設：水道、下水

接 面 街 路：南西側 5m 市道

用途指定等：第 1 種住居地域

(建ぺい率 60 %、容積率 200 %)

地 域 の 概 要：中規模一般住宅の中に空地も見られる住宅地域

第7 附属資料の表示

位 置 図

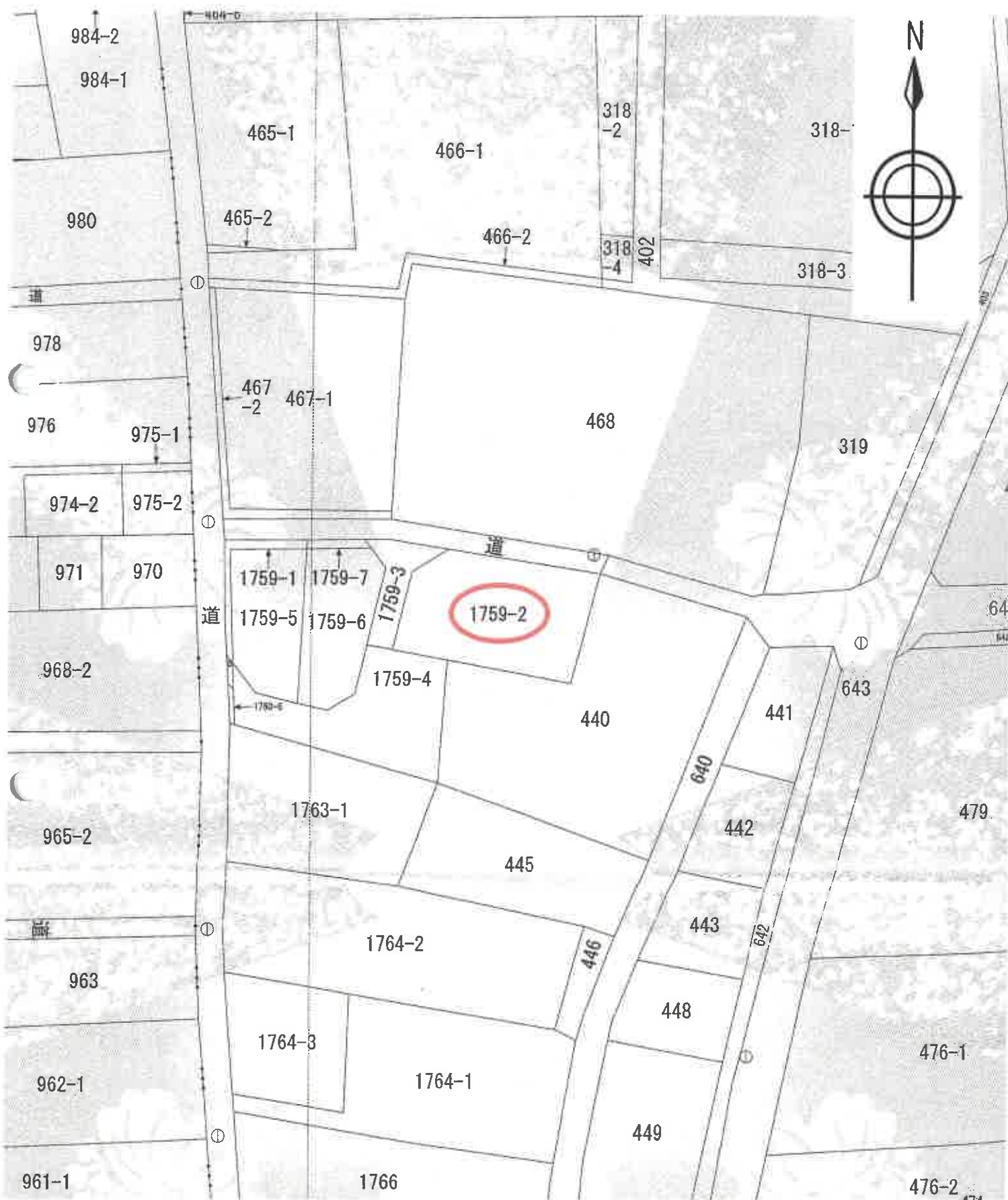
公 図 写

建物配置図

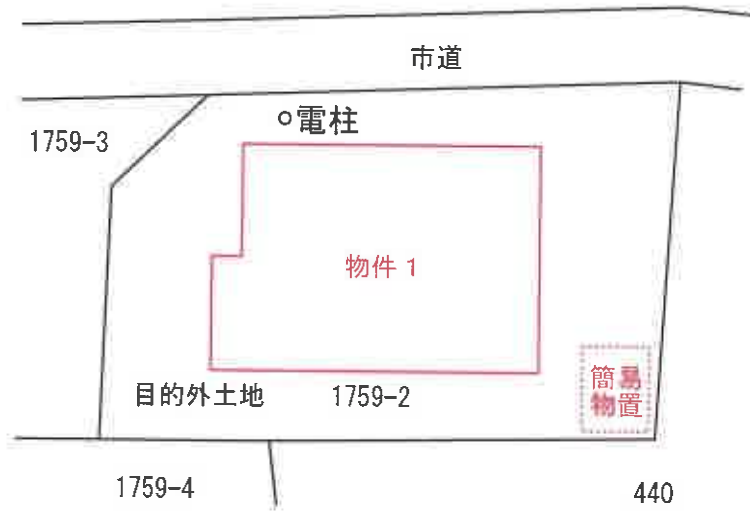
間 取 図

以 上

公図写
1/500



建物配置図



間取図

